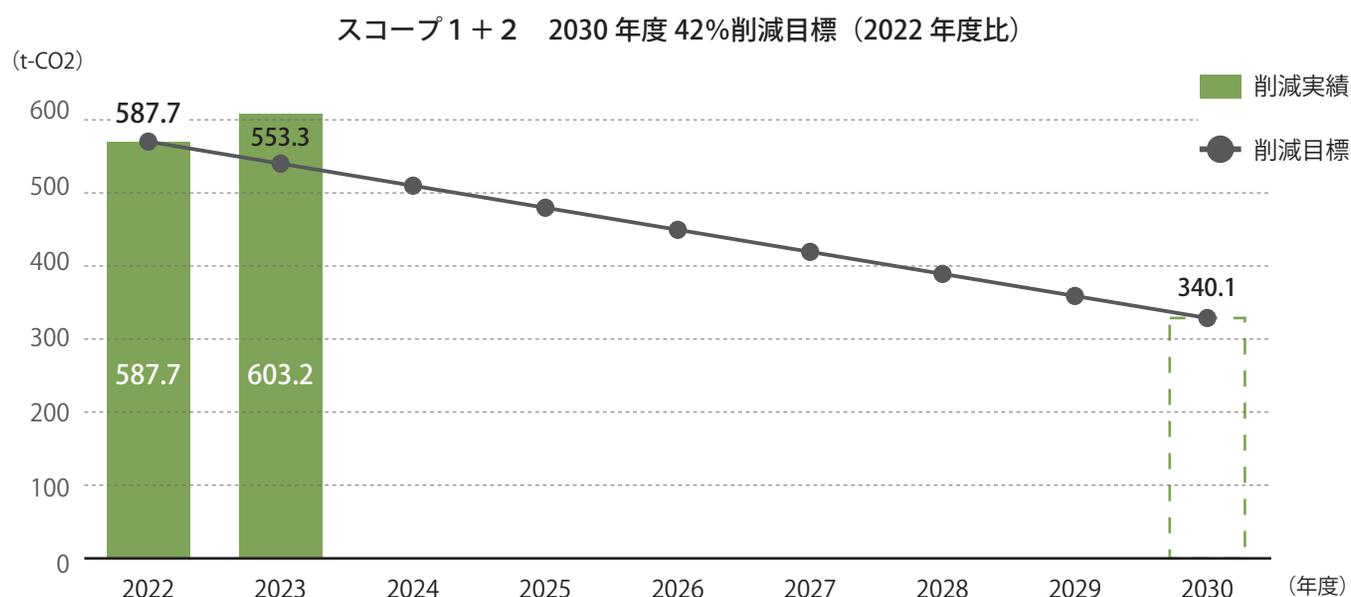


## ■ マツ六 サプライチェーン排出量 (Scope1,2) 削減目標と実績推移

年度	スコープ1 (t-CO2)	スコープ2[Market] (t-CO2)	スコープ1+2[Market] (t-CO2)	削減率 (基準年比)
2022年度(基準)	175.6	412.1	587.7	—
2023年度(実績)	178.2	425.0	603.2	▲2%
2030年度(目標)	—	—	340.1	▼42%



- ※1 温室効果ガス排出量の計算にあたっては環境省公表の事業者別排出係数と温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルの係数に基づく。
- ※2 スコープ1,2において算出 (スコープ1…事業活動による燃料使用に伴う排出 スコープ2…外部から購入する電力や熱の使用に伴う排出)
- ※3 年度の範囲は4月～翌年3月とする。
- ※4 非エネルギー起因の温室効果ガスは含まない。
- ※5 一部の営業拠点(新潟,名古屋)において、電気やガソリンデータの入手が出来ないため、代替の数値(金額等)にて推計を実施。

## ■ マツ六 2023年度排出量推移について

温室効果ガス排出量は、基準年比で2% (15.5tCO2) の増加となりました。  
営業活動増加によるエネルギー量の増加が影響し、悪化となりました。